

小梅

令和7年1月31日

発行 墨田区立小梅小学校

校長 増渕 裕美

教育目標 ○思いやりのある子 ○深く考える子 ○たかましい子

言葉のもつ力

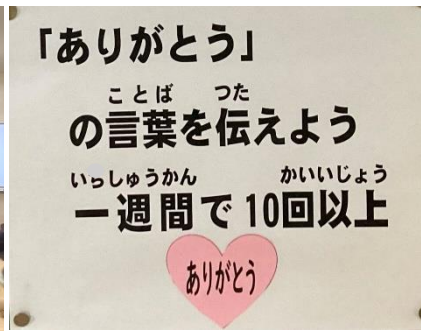
副校長 植木 靖子

1月25日(土)は、いじめ防止授業地域公開講座が行われました。ウェルビーイング心理教育アカデミーの講師の先生を招いて、5年生の児童が講座に参加しました。講座内でのワークでは、「元気、チャレンジ、笑い、ありがとう、友達、未来」などの言葉から、自分が一番大切だと思う言葉を選び、その理由を友達と伝え合いました。人それぞれ選ぶ言葉や理由が違うということに気づき、よい学びの機会になりました。

さて、本校では現在「ありがとう」の言葉を広げる働きかけをしています。全校朝会の校長講話で、「ありがとう」を言ったり言われたりすることで、脳に良い影響があること、「相田みつを」さんの「ありがとうは魔法の言葉 唱えると幸せの神様がやってくる」という言葉を紹介し、「ありがとう」を伝え合っていこうと投げかけました。1週間に10回以上言えたら、校長先生からハート型のカードがもらえます。早速、「ありがとうが10回言えました。」と、校長室前にカードをもらいにくる児童の行列ができました。もう3枚目をもらう児童もいます。

このような取組をとおして、言葉のもつ力を今一度考えさせられました。人それぞれ心の中に大切な言葉があり、たった一つの言葉で救われるときがあること、逆に心ない言葉一つで取り返しがつかなくなるほど傷つくことがあること。それならば、言葉の使い方により注意を払う必要があること。

言葉の意味がわからずに、心ない言葉を言うのが習慣化している場合もあります。そこを正すのは、大人の責任だと思っています。また、思っても素直に言葉にして伝えられないこともあります。今回の「ありがとう」の言葉を広げる働きかけがきっかけとなり、お互いに素敵な言葉を伝え合えることができるよう、学校でも取り組んでまいります。



2月の生活目標 外で元気に遊ぼう

生活指導主任 長峰 章雄

2月になり、風も冷たく、より寒さを感じるようになりました。そんな中でも子供たちは、休み時間になると元気に校庭に飛び出してきました。ボール遊びや、鬼ごっこ楽しそうです。外の空気を吸い、体を動かすことで子供たちもスッキリとした気持ちで次の時間に臨めるようです。

休日に御家族で体を動かすのもいいかもしれません。よろしく願いいたします。

2年生の様子

2年担任 土田 亜紀子

2年生は、昔遊びをして1年生と交流しました。けん玉、こま、お手玉、だるま落とし、おはじき、ヨーヨーの6つのグループに分かれて一緒に活動しました。1年生に一生懸命遊び方を説明したり、張り切ってお手本を見せたりしている姿が、とても頼もしかったです。様々な活動が子供たちの自信や励みとなるよう、今後も見守っていきます。

席書会・校内書き初め展

国語 平石 美乃

1月24日（金）～31日（金）に校内書き初め展を実施しました。今年度の席書会は、体育館工事のため全学年教室で行われましたが、どの学級でも「書くのが緊張する。」「この字がうまくできなかった。もう一回がんばろう。」などと一文字一文字真剣に取り組む姿が見られました。日本の伝統行事に触れる機会となりました。

クラブ見学

3年担任 和田 創一

20日（月）にクラブ見学をしました。室内遊び、パソコン、ダンス、室内スポーツ、屋外スポーツ、手芸、イラスト、科学工作、ミュージッククラブの9つのクラブを順に見て回りました。子供たちから、「このクラブに決めた。」「どっちかで迷っているんだよな。」「どれも魅力的だな。」などの言葉が聞こえてきました。初めて入るクラブにわくわくしている様子が見られ、来年度への期待を高めていました。ぜひ、それぞれのクラブがどんな活動をしていたのかを聞いてみてください。

いじめ防止授業地域公開講座

生活指導 岩瀬 愛優

25日（土）にいじめ防止授業地域公開講座が行われました。2時間目は学年で統一されたテーマで、各クラス公開授業が行われました。また、3時間目はウェルビーイング教育アカデミーの方による講座を5年生が受講しました。授業内・講座内では、自分を見つめ直したり、友達へのよりよい関わり方を考えたりし、活発に意見交換も行われました。多様性についての意見も多く挙がり、自分と他者のそれぞれの考えを尊重する大切さについて、改めて確認する機会になりました。

社会科見学

4年担任 上野 由里帆

23日（木）に4年生は、がすてなーにガスの科学館と中央防波堤埋立処分場へ社会科見学に行ってきました。がすてなーにガスの科学館では、3つのブースを回りながら、普段の生活で欠かせないガスはどのように作られ、どのように家庭まで送られているのか学びました。中央防波堤埋立処分場では、ごみ処理の様子をバスの中から見学しました。ごみを埋めるときは土とごみを交互に埋めていること、約50年後にはごみを埋める場所が無くなってしまうので普段の生活の中でごみを減らしていくことが大切だということ学びました。

そろばん教室

3年担任 和田 創一

27日（月）、28日（火）の2日間、そろばん学習がありました。地域にあるそろばん教室の先生をお招きして、授業をしていただきました。子供たちは人生で初めて触れるそろばんに興味津々の様子でした。珠を一つ弾いたり、足し算の計算が一つできたりするだけで、「音が気持ちいい。」「わかった。」「できた。」などの声が聞こえてきました。45分間集中が続き、しっかりと先生の話聞いて取り組んでいました。楽しく、充実した学習の時間となりました。御家庭でも親子でそろばんに触れ、計算の速さを競うなどしてそろばんの便利さや楽しさを感じてほしいと思います。

お知らせ

各学年の様子につきましては、掲示板や本校の公式 Facebook を御覧ください。

また、小梅小学校のホームページも併せて御覧ください。

<http://www.sumida.ed.jp/koumesho/>

※ホームページの QR コード→



